

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年8月22日（火）

2 確認箇所

伐採木一時保管槽（伐採木一時保管エリアG及びT）

3 確認項目

伐採木一時保管エリアG及びTの伐採木一時保管槽の状況

4 確認結果の概要

一時保管エリアの解消に向けて、伐採木一時保管エリアG及びTに設置されている伐採木一時保管槽※（以下「一時保管槽」という。）から保管されている枝葉チップを取出し増設雑固体廃棄物焼却設備で焼却することが計画されており、取出し工法等の検討を行うため、試験的な取出しが予定されていることから、伐採木一時保管槽の現況を確認した。（図1）（前回確認：[令和4年9月8日](#)（伐採木一時保管エリアG）、[令和5年5月26日](#)（伐採木一時保管エリアT））

ア 伐採木一時保管エリアGの一時保管槽の状況

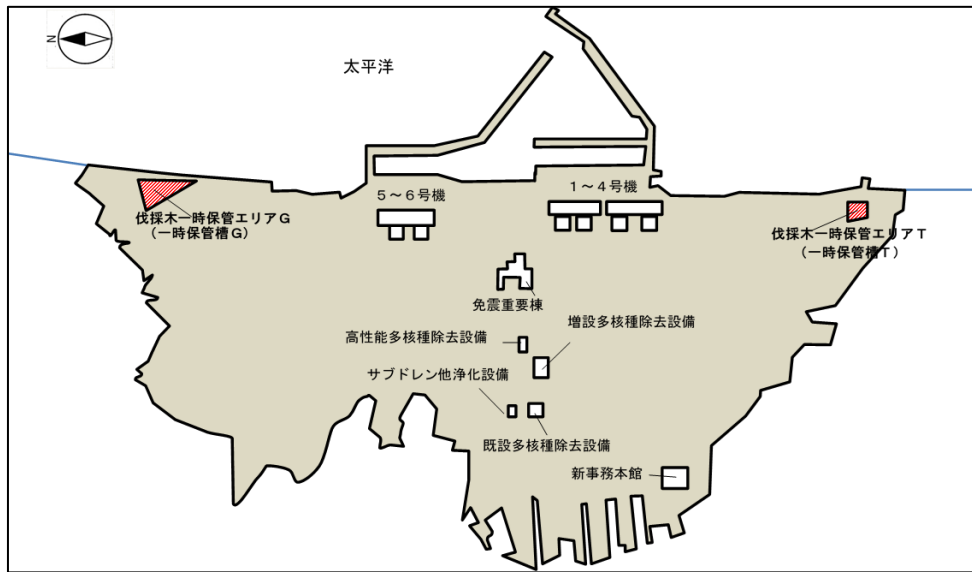
- ・エリア内の一時保管槽の状況は、前回確認時と変化は認められなかった。（写真1）
- ・試験的な取り出しが予定されている一時保管槽は一槽であり、南側には幅員6mの道路が整備されているが、他の一時保管槽と変わりはなく試験的な取り出しに向けた準備工事は始まっていなかった。

（写真2）

イ 伐採木一時保管エリアTの一時保管槽の状況

- ・一時保管エリアG同様に、一時保管槽の状況は前回確認時と変化はなく、試験的な取り出しが予定されている一時保管槽（一槽）も、南側に6m道路が整備されているが、試験的な取り出しに向けた準備工事は始まっていなかった。（写真3）

※伐採木一時保管槽：擁壁または築堤で保管槽を設け、伐採木のうちの枝葉を減容（チップ化）し保管槽に収納して、保護シート、覆土、遮水シートで覆うこと等により防火対策や線量低減対策を講じた一時保管槽であり、伐採木一時保管エリアG及びTに設置されている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
伐採木一時保管エリアGの一時保管槽の概観 (南側から撮影)



(写真2-1)
伐採木一時保管エリアGの試験的取出し予定の一時保管槽の状況①
(南西側から撮影)



(写真2-2)
伐採木一時保管エリアGの試験的取出し予定の一時保管槽の状況②
(南西側から撮影)



(写真3-1)

伐採木一時保管エリアTの一時保管槽の概観（北側から撮影）



(写真3-2)

伐採木一時保管エリアTの試験的取出し予定の一時保管槽の状況
（北側から撮影）

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。